

ナラティブアプローチ研修

～アセスメントを深め、すべての支援に活かすナラティブの視点～



相談支援専門員の仕事は、本人の語りを手がかりに、その人が望む未来をともに形づくる営みです。

しかし、この「語りを聴く力」は、福祉に限らず、医療、教育、地域支援、企業の人材育成など、あらゆる支援の場で求められています。本研修では、ナラティブ研究の第一人者である駒澤大学 教授 荒井 浩道先生とともに、相談支援の実践を軸にしながら、どの支援者にも役立つ“物語の理解”を深めていきます。

※相談支援分野に限らず、直接支援や医療分野の参加もお待ちしております。

講 師

荒井 浩道 氏

駒澤大学 社会学科 社会福祉学専攻 教授

「支援する／される」という関係を問い直し、当事者の語りや経験を重視した支援のあり方を探究する。

実践現場と理論の往還を重視し、福祉専門職の育成にも注力している。

ゼミでは、家族支援・スクールソーシャルワーク・被災地支援など幅広いテーマを扱う。

【主な著作・活動】

『ナラティブ・ソーシャルワークー〈支援しない支援〉の方法』(新泉社)

『ソーシャルワーカーのミライ』(共著)ほか関連著書多数

日本社会福祉学会、日本ソーシャルワーク学会などで理事・委員を歴任

認知症ケアやソーシャルワーク教育に関する研究・社会的活動にも幅広く関与



《 日 時 》 令和 8 年 12 月 18 日 (金)

午後 1 時 30 分～午後 4 時

《 場 所 》 障害者支援センター松が丘園 3 階研修室

相模原市中央区松が丘 1-23-1

※駐車場には限りがございます。なるべく公共の交通機関でお越しください。

※淵野辺公園駐車場には駐車しないようお願いいたします。

参加費無料

《 内 容 》 ナラティブアプローチについて
(講義／グループによるロールプレイ)

定員 35 名

先着順

《 対象者 》

- ・相模原市内相談支援事業所の相談支援専門員
 - ・相模原市内在住もしくは在勤の障害福祉サービス事業所等の職員
 - ・相模原市内在住もしくは在勤の障害児者に関わる関係者等
- (高齢分野、医療分野、地域支援の方々の参加もお待ちしております)

《 申込締切 》 令和 8 年 12 月 11 日 (金)

下記の URL もしくは右記の二次元コードから、受付フォームにご入力ください。

<https://sagamihara-shafuku.online/study/forms/d8.html>



研修お申込みはこちら



福祉研修センター
ホームページはこちら

☆問い合わせ先☆

相模原市立障害者支援センター松が丘園

TEL:042-758-2121(ガイダンス後 2 番)

担当:加藤・天野

【主催】社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

修了証発行事業

対象研修です

